

## 令和2年 第4回五ヶ瀬町議会定例会 一般質問

期日：令和2年12月4日（金）午前10時～

場所：議会議事堂

通告 番号	議員名	・質問事項（執行部答弁書 要/不要）
1	小笠 まゆみ	<ul style="list-style-type: none"><li>・ AEDの設置と管理について（要）</li><li>・ これからの観光について（要）</li><li>・ 年長者の健康管理について（要）</li><li>・ 分煙環境整備について（不要）</li></ul>
2	渡邊 孝	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 住宅、宅地の整備促進の考えについて（要）</li><li>・ 空き家対策について（要）</li></ul>
3	綾 健一	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 町道、農道整備の進捗状況について（不要）</li><li>・ スキー場の今期の営業について（不要）</li></ul>
4	白瀧 徹哉	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第5期中山間地域等直接支払制度取り組み状況について（要）</li><li>・ 公共施設の結露、雨漏り対策について（要）</li></ul>
5	甲斐 松男	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 令和3年度予算案について（不要）</li></ul>
6	佐藤 成志	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 第1次産業プロジェクトチームについて（要）</li></ul>

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
1	小笠 まゆみ (議席番号：7)	<p>1 AEDの設置と管理について</p> <p>2 これからの観光について</p>	<p>現在の設置場所は、ホームページに記載されている。町民への周知が徹底されているとは思えない。以下について今後の考えを示して頂きたい。</p> <p>① AEDが設置されている箇所の県のマップ情報が実際と異なっている。県との情報共有はどうなっているのか。</p> <p>② 町内学校や主な施設の他に、病院から遠い地区の消防詰所に順次設置していく予定であったが、現状で良いと判断しているのか。講習などの実施は行なっているのか。</p> <p>③ 救急救命方法などの講習を推進していくべきと考えるが。</p> <p>これからの観光は、大きく変貌していくと思われる。ICT活用で出社せずとも、どこに居ても仕事ができるようになってきている。感染リスクを避けるキャンピングカーが人気で、長期で遠出も増えている。臨機応変に対応すべきと考える。</p> <p>① 木地屋空き地・ワイナリー・スキー場パーキングにオートキャンプ場を設置してはどうか</p> <p>② 五ヶ瀬キャンプ場のバンガローの老朽化がすすんでいる。建て替えの考えは。</p> <p>③ 白滝へのアクセス道路、うのこの滝の遊歩道整備の考えは。</p>	町 長



## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
2	渡邊 孝 (議席番号：1)	<p>1 住宅・宅地の整備促進の考えについて</p> <p>2 空き家対策について</p>	<p>① 過去 10 年間の整備状況を踏まえ、今後どう進めていく考えか。</p> <p>② 住宅のそれぞれの種類によってニーズの違いがあると思うが、実態は把握されているか、また、町産材を使った耐震性に優れた木造住宅の建設の考えは。</p> <p>③ 町内にある県教職員住宅（男坂・広木野住宅）に、12 戸の空きがあるが、県教育委員会と連携して、町の教職員への貸出しはできないか、できるとすればその空いた教職員住宅を一般住宅として貸せないか。</p> <p>④ 現在、公営住宅・特定公共賃貸住宅・一般住宅を合わせると 82 戸の町営住宅があるが、鞍岡地区の戸数が少ないと思う、新規の建設の考えは。 (関連質問)</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅建設の民間への働きかけの状況は</p> <p><input type="checkbox"/> 町営住宅への移住、引っ越しに対する助成を含めた支援の考えは</p> <p>① 近年、空き家の増加が目立つが、貸家としての整備や活用状況は。</p> <p>② 町内への移住・定住者への空き家情報は、十分に発信されているか。</p> <p>③ 長年、そのまま放置された空き家も多いと思うが、まちの景観や安全の観点からも、その対策が必要では。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p>



## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
4	白瀧 徹哉 (議席番号：5)	<p>1 第5期中山間地域等直接支払制度取り組み状況について</p> <p>2 公共施設の結露、雨漏り対策について</p>	<p>本年4月より第5期がスタートした。農業従事者の高齢化、担い手不足などの要因による将来への不安から協定を離脱する農家、集落が発生している。近隣農家の生産活動、農村環境への影響が懸念され優良農地の耕作放棄防止等総合的な対策が求められている。</p> <p>○第5期の現状と今後の課題、今後の対策についての考え</p> <p>○耕作放棄防止への農業担い手との連携について</p> <p>以上について伺いたい。</p> <p>施設の老朽化、構造状の問題から結露、雨漏りの被害が町の公共施設で報告されている。費用、原因の特定が難しい事などから効果的な対策が講じられていない状況。利用者、児童の安全と施設の長寿命化を図る上からも計画的な改修計画が今後必要と思う。今後の進め方を伺いたい。</p>	町 長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
5	甲斐 松男 (議席番号：6)	1 令和3年度予算案について	来年度の予算編成の時期が近付いている。新庁舎建設も進み、次の段階を考える必要があると考える。予算編成にあたっての考えを伺いたい。	町 長

## 一 般 質 問

順	質問者	質問事項	質問の要旨	質問相手
6	佐藤 成志 (議席番号:2)	第1次産業プロジェクトチームについて	<p>           昨年の12月議会において、第1次産業プロジェクトチームについて質問を行った。1年経過したのでかなりの検討、協議がなされ、すでに実施された事案もあるのではと思う。            現在の進捗状況は。             2回目以降の質問            ○中山間地域等直接支払交付金の今後の集落戦略にて、概ね10~15年後を見越しての集落として目指すべき将来像への質問があった。町民の何人が何とか維持できると回答できたかと危惧している。            アンケートではどうだったか。             ○スマート農業実証事業で、農水省の水田作に関する中間報告では、「スマート」の壁は導入費とあった。労働時間の減少・作業の疲労軽減にはぜひとも導入したいのだが、導入コスト削減には政策支援が必要。            町の支援の考えは。         </p>	町 長